

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 2 部門第 4 区分  
【発行日】令和 4 年 4 月 21 日(2022.4.21)

【公開番号】特開 2020-189434(P2020-189434A)  
【公開日】令和 2 年 11 月 26 日(2020.11.26)  
【年通号数】公開・登録公報 2020-048  
【出願番号】特願 2019-95798(P2019-95798)  
【国際特許分類】

B 4 1 J 2/01(2006.01)

10

B 4 1 J 2/175(2006.01)

【F I】

B 4 1 J 2/01 3 0 1

B 4 1 J 2/175 1 3 3

B 4 1 J 2/175 3 0 5

B 4 1 J 2/01 3 0 3

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 4 月 13 日(2022.4.13)

【手続補正 1】

20

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

媒体に液体を吐出して記録を行う記録部と、  
前記記録部の上部に配置され、前記記録部に供給する前記液体を収容するとともに、前記液体を補充容器から注入可能な注入口を備える液体収容部と、  
前記記録部及び前記液体収容部が搭載され、前記媒体が搬送される方向と交差する幅方向に移動可能なキャリッジと、  
前記キャリッジを内部に備える筐体と、  
前記筐体の上部に回動軸を介して前記筐体に対して回動可能に取り付けられ、原稿台に載置される原稿を読み取るスキャナーユニットと、  
各種操作が可能なパネルユニットと、  
を備え、  
前記パネルユニットは、前記スキャナーユニットの前記回動軸に対して反対側に位置する前記スキャナーユニットの端部に取り付けられ、第 1 姿勢と、前記第 1 姿勢よりも前記原稿台に対して平行に近い第 2 姿勢との間でチルト可能であり、  
前記キャリッジ及び前記筐体は、前記液体収容部に収容される前記液体の残量を視認可能とする視認部を有し、  
前記筐体は、前記第 1 姿勢の前記パネルユニットに対向配置される前面側筐体部を有し、  
前記前面側筐体部に前記視認部が設けられており、  
前記スキャナーユニットが前記筐体に対して閉じた状態、かつ前記第 1 姿勢に位置する前記パネルユニットは、前記前面側筐体部から前記回動軸に向かう方向から平面視したとき、前記前面側筐体側壁部に設けられた前記視認部と重なり、  
前記スキャナーユニットを前記筐体に対して回動させ、一定量開口させることにより、前記液体を前記補充容器から前記液体収容部に注入および前記液体の残量を視認可能となることを特徴とする記録装置。

50

## 【請求項 2】

前記液体を前記補充容器から前記液体収容部に注入する場合、前記前面側筐体部から前記回動軸に向かう方向から見た平面視において、前記視認部は前記パネルユニット及び前記端部に重ならないことを特徴とする請求項 1 に記載の記録装置。

## 【請求項 3】

前記液体を前記補充容器から前記液体収容部に注入する場合、前記注入口は、前記端部に対して前記前面側筐体部側に配置されることを特徴とする請求項 2 に記載の記録装置。

## 【請求項 4】

前記液体を前記補充容器から前記液体収容部に注入可能となるように前記スキャナーユニットを前記筐体に対して開いた場合、及び、前記液体収容部を覆うように前記スキャナーユニットを前記筐体に対して閉じた場合の両方で、前記パネルユニットを操作可能であることを特徴とする請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 項に記載の記録装置。

10

## 【請求項 5】

前記スキャナーユニットが前記液体収容部を覆うように前記筐体に対して閉じられた状態で、前記スキャナーユニットの移動を制限するロック部を有することを特徴とする請求項 1 ～ 4 のいずれか 1 項に記載の記録装置。

## 【請求項 6】

前記ロック部は、前記パネルユニットの前記原稿台に対する角度によって、前記スキャナーユニットの移動を制限するロック状態を解除するロック解除荷重を変化させることを特徴とする請求項 5 に記載の記録装置。

20

## 【請求項 7】

媒体に液体を吐出して記録を行う記録部と、  
前記記録部の上部に配置され、前記記録部に供給する前記液体を収容するとともに、前記液体を補充容器から注入可能な注入口を備える液体収容部と、  
前記記録部及び前記液体収容部が搭載され、前記媒体が搬送される方向と交差する幅方向に移動可能なキャリッジと、  
前記キャリッジを内部に備える筐体と、  
前記筐体の上部に回動軸を介して前記筐体に対して回動可能に取り付けられ、原稿台に載置される原稿を読み取るスキャナーユニットと、  
前記スキャナーユニットの前記回動軸に対して反対側に位置する前記スキャナーユニットの端部に取り付けられ、各種操作が可能なパネルユニットと、

30

を備え、  
前記キャリッジ及び前記筐体は、前記液体収容部に収容される前記液体の残量を視認可能とする視認部を有し、  
前記スキャナーユニットが前記筐体に対して閉じた状態において、前記筐体は前記パネルユニットに対向配置される前面側筐体部を有し、  
前記前面側筐体部に前記視認部が設けられており、  
前記スキャナーユニットを前記筐体に対して閉じると、前記パネルユニットが前記前面側筐体側壁部に設けられた前記視認部を覆い、

前記スキャナーユニットを前記筐体に対して回動させ、一定量開口させることにより前記視認部が露出して前記液体の残量を視認可能となり、前記液体を前記補充容器から前記液体収容部に注入可能となることを特徴とする記録装置。

40